



2020年2月3日

各位

会社名 ホクト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 水野 雅義
 (コード番号 1379 東証第一部)
 問合せ先 専務取締役管理本部長 高藤 富夫
 (TEL . 026 - 259 - 5955)
 (URL <https://www.hokto-kinoko.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年10月28日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、台風19号の影響により未定としておりました2020年3月期連結および個別の通期業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期の連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)					
今回修正予想(B)	71,000	4,400	4,630	2,160	68.52
増減額(B-A)	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考)前期連結実績 (2019年3月期連結累計期間)	70,183	3,682	4,610	3,188	99.87

2. 2020年3月期通期の個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)					
今回修正予想(B)	50,500	3,250	3,660	2,210	70.11
増減額(B-A)	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2019年3月期累計期間)	49,516	3,208	4,585	3,005	94.14

3. 修正の理由

2019年10月に発生した台風19号により、弊社グループは、赤沼きのことセンター及びきのこと総合研究所シイタケ栽培技術研究棟、子会社であるホクト産業株式会社の豊野工場が浸水被害を受けました。そのため、2020年3月期連結および個別の通期業績予想は2019年10月28日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」にて台風19号の影響により未定としておりましたが、今般、現時点における入手可能な情報や予測等に基づき公表することといたしました。

赤沼きのことセンターの浸水被害により、10月中旬以降今期中のエリンギ生産が不可能になったことからエリンギの生産量が大幅に減少しましたが、他の工場で増産を行うことにより生産量を一部カバーしたことやエリンギの供給減により市場価格が若干上昇したこと等により、通期の売上高予想は期初の計画を若干下回る見込みです。

また、営業利益は、上期が大幅に計画を上回っていたことやエリンギの供給減により市場価格が若干上昇したことで利益率が改善したため、期初の計画を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、当該被災による固定資産の原状回復費用および棚卸資産の滅失等に係る費用を特別損失として計上しましたが、損失の一部について保険等による補填が見込まれるため、期初の計画を若干上回る見込みです。

(注) この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上